

## 【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	山梨県都留市家庭教育支援チーム (呼称: ラ・ペジブル)
活動開始年度	平成20年度
活動拠点	なし
活動範囲	都留市を中心として県内全域
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名 ) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )
組織体制	<u>7人</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子育てサポーター 1人</li> <li>・ 保育士 1人</li> <li>・ 成人した子どもの母親 3人</li> <li>・ 0才～10才の子どもの母親 2人</li> </ul>
具体的な活動内容	<input checked="" type="checkbox"/> 講座型 <input type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他( )  <b>◆ 講座の開催</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 父親、母親、地域住民等を対象とする。</li> <li>・ 親育ちに必要なこと(親の仕事とは?等)について学ぶ。</li> <li>・ メンバーが子育ての体験談を話す。</li> <li>・ ロールプレイで子どもの気持ちを考える。</li> </ul> <b>◆ 「子育てを語り合う会」の開催</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 父親、母親、地域住民等を対象とする。</li> <li>・ 山梨県教育委員会発行の「やまなし ワクワク 子育て 親育ちプログラム」を使用する。</li> <li>・ 参加者は自分の悩みを話したり、他の参加者の話を聴きながら、子育てについて考える。</li> <li>・ 参加者同士が話し合い、つながりを深める。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在、下記の語り合う会(託児あり)を定期的に行っている。 ⇒ 開催名『ともすく広場』 山梨県立男女共同参画センター「ぴゅあ富士」にて、毎月1回実施</li> <li>◆ 広報誌の発行 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報誌「ラ・ペジブル」を発行し、語り合う会での様子を伝える。</li> </ul> </li> </ul>
活動の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講座、子育てを語り合う会を通して、参加者同士が互いにそれぞれの思いを受け止め合うことにより、気持ちが前向きになり、意欲的になる。</li> <li>・ チームの活動は、メンバーひとりひとりが自分自身を振り返る時間となり、メンバー自身の成長にもつながっている。</li> </ul>
活動において苦勞した点や課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加者とのつながりをより深めるために、講座や子育てを語り合う会の開催地域をひろげていきたい。</li> <li>・ 一人で悩んでいる親への声かけをどのようにしていけば良いのか考えている。</li> </ul>
今後の活動目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後は学校とも連携し、多くの親とつながっていきたいと考えている。</li> <li>・ 活動拠点を設け、常時、活動できるようにしていきたい。</li> </ul>
問合せ先	<p>(部署・氏名等)</p> <p>都留市教育委員会 生涯学習課 生涯学習担当  亀田 美佳</p> <p>(TEL) 0554-43-1111 (E-mail) syougai2@city.tsuru.lg.jp</p>